

# 国際協力海外レポート

片山 真以子(カタヤマ マイコ) (JICA 青年海外協力隊)

赴任地:ジブチ共和国ジブチ市

職種:コミュニティ開発

赴任期間:2019年12月~2021年8月(予定)



ジブチに赴任して約3カ月、今回は赴任国であるジブチ共和国の概要とこれから行う活動について、ご紹介させていただきます。

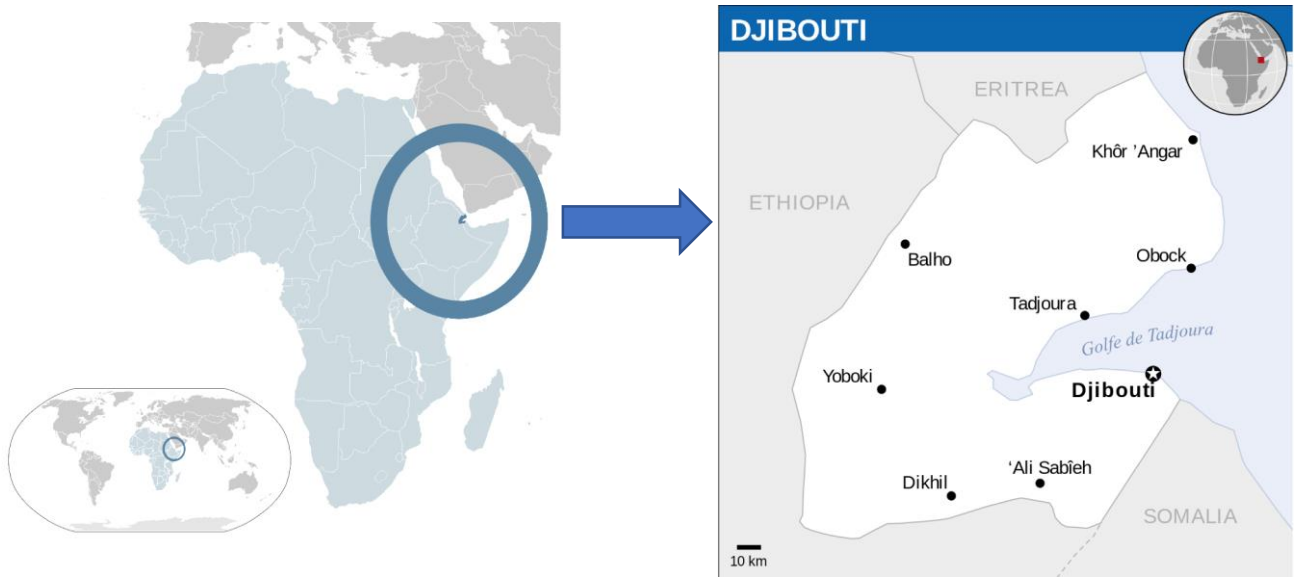
## ①ジブチ共和国について ジブチ共和国って・・・?

ジブチと言う国名ぐらいはご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、インターネットで検索してもあまり情報が出てこないの今回ジブチ共和国について紹介させていただきます。

基本情報 出典:外務省 ジブチ共和国基礎データ	
<p>面積:23,200km<sup>2</sup>(四国の約1.3倍)                      人口:95.7万人(2017年 世界銀行)                      首都:ジブチ                      民族:ソマリア系イッサ族(50%), エチオピア系アファール族(37%)                      公用語:アラブ語、フランス語                      宗教:イスラム教(94%), キリシト教(6%)                      国祭日:6月27日(独立記念日)                      通貨:ジブチ・フラン(Dfr)                      ※為替レート:1米ドル=177.7ジブチ・フラン(固定レート)                      一人当たりGDP:1,880米ドル(2017年:世界銀行 低中所得国)</p>	 
政治体制・内政 出典:外務省 ジブチ共和国基礎データ	
<p>政体:共和制 議会:国民議会 1院制(議席数65, 任期5年)                      元首:イスマイル・オマール・ゲレ(Ismail Omar GUELLEH) 第2代大統領1999年~                      ※2021年4月選挙予定                      首相:ブドゥールカデル・カミルモハメド(Abdoukader KAMIL MOHAMED)</p>	
歴史 出典:愛知県国際交流協会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新石器時代からジブチ地域では人が住んでいたとされている。 ノマッドと呼ばれる遊動民がヤギなどの家畜を飼い、水や草を求めて点々と移り住んでいた。</li> <li>・7世紀ごろイスラム教が伝来。</li> <li>・1285年 ワラシュマ王朝によってイファット・スルタン王国を設立。</li> <li>・1839年ごろから欧州との永続的な関係が開始される。</li> <li>・1862年 フランスと条約を締結。</li> <li>・1888年 首都ジブチを建設。</li> <li>・1896年「フランス領ソマリランド」としてフランスの植民地となる。</li> <li>・1967年「フランス領アッファール・イッサ」に改名</li> <li>・1977年6月27日 住民投票により過半数を獲得し、「ジブチ共和国」設立</li> </ul>	

## ジブチ共和国ってどこ…？

アフリカ大陸の北東部に位置し、ソマリア、エチオピア、エリトリアに隣接しています。



出典：ブリタニカ

## ②これから行う活動について

赴任地での約1か月の語学などの研修を終え、2020年1月中旬より活動先に配属になりました。今回は、配属先と難民を取り巻く世界の動きについて紹介したいと思います。

### 1: 配属先について

#### ONARS 難民・被災者救済公社 (Office National d' Assistance aux Réfugiés et Sinistrés)

1978年に設立され、「難民」・「移民」・「(災害などの)被災者」救済に係る公共事業を行っています。

主な業務は、難民の受入、管理、保護、国内3か所の難民キャンプの運営、難民支援に関わるNGOや教育省との連携などがあります。



私は、2020年1月中旬より、配属先の業務を知るために難民登録部署より研修を開始しています。今後は、順次研修で全部署を回ります。

研修終了後は、配属先の人と一緒に現在行われている業務の更なる効率化に向けた企画、立案、実施等を行っていく予定です。



### 2: 難民を取り巻く世界の動きについて

難民登録者数 全世界:約7,080万人 ジブチ:約3万人(人口の約3%) 2018年末時点

2016年9月 難民と移民の保護を促進するための「ニューヨーク宣言」が採択  
※上記の採択に伴い、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) では包括的難民支援の枠組み (CRRF: Comprehensive Refugee Response Framework) を開始

2018年12月 世界が一体となって難民保護を促進して行く国際的な取り決め  
「難民に関するグローバルコンパクト(Global Compact on Refugees)」が国連総会にて採択

2019年12月 第1回グローバル難民フォーラム開催(スイス)

難民を取り巻く状況を改善し、公正かつ公平な社会の実現を目指して、世界が一体となって難民保護を推進していく様々な取組が進められようとしています。